

2021年度

授業概要

科目名	言語療法特論 I			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期 3年 前期
【授業の目的・ねらい】 聴覚の発達とその障害の多様性について習得する。							
【実務者経験】							
【授業全体の内容の概要】 言語聴覚障害の類型の1つとしての聴覚障害について学ぶ。							
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 聴覚障害の基礎とその障害への対応について理解する。							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	オリエンテーション						
2	聴覚経路とその障害(1)						
3	聴覚経路とその障害(2)						
4	伝音難聴と感音難聴(1)						
5	伝音難聴と感音難聴(2)						
6	伝音難聴と感音難聴(3)						
7	聴覚の発達(1)						
8	聴覚の発達(2)						
9	聴覚障害とコミュニケーション・モダリティ(1)						
10	聴覚障害とコミュニケーション・モダリティ(2)						
11	補聴器と人工内耳(1)						
12	補聴器と人工内耳(2)						
13	聴覚障害へのアプローチ(1)						
14	聴覚障害へのアプローチ(2)						
15	まとめ						
定期筆記試験							
【使用教科書・教材・参考書】							
【準備学習・時間外学習】							
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期試験のみ実施とし、 60点以上の場合に科目を認定する。							